

おさらいしておこう プラスチックごみの分け方・出し方

資源プラスチック類 毎週火曜日

- レジ袋
- 食用トレイ
- シャンプー等の容器
- DVD
- 発泡スチロール
- スポンジ
- ペットボトルのキャップ・ラベルなど

出すときの注意

- 透明のポリ袋に入れて出してください。(白色・有色の不透明なものは不可)
- 大きさが30cm以上のものは、小さくして出すか、粗大ごみとして適正に処理してください。

廃プラスチック類 第1・3金曜日

- ラップ
- 人工皮製品
- 歯ブラシ
- ボールペン
- 運動靴
- 長靴
- スリッパ
- T字カミソリなど

出すときの注意

- 回収かごに直接出してください。袋に入れた状態で出さないでください(かごに出したら袋は持ち帰り資源プラスチック類で出してください)。

詳しくはごみ分別カレンダーをご確認ください。

考えてみよう レジ袋有料化って環境保護につながるの？

国はレジ袋有料化について「普段何気なくもらっているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要か考えていただき、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとすることが目的」と説明しています。

レジ袋有料化については賛成する人、反対する人、さまざまです。大切なのは一人一人がこの問題と向き合い、考えることです。

今、利用しているプラスチックは本当に必要か。再利用はできないか。自然界に流出するとどうなるか。

私たちのこれからの行動が子ども・孫の暮らす将来の環境を左右するかもしれません。

問合せ 環境課 ☎62-0719

SDGs～持続可能な開発目標～



持続可能な開発目標 (SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17ある目標の1つに「海の豊かさを守る」があります。海洋プラスチックごみ問題はこの目標と深く関連しています。世界中で取り組む問題として、議論されています。

有料化対象外の買い物袋

あらゆるプラスチック製買物袋を有料化することで過剰な使用を抑制することが原則ですが、環境性能が認められる以下の3点は有料化対象外です。

**プラスチックの
フィルムの厚さが
50マイクロメートル以上のもの**

繰り返し使用が可能であることから、プラスチック製買物袋の過剰な使用抑制に寄与するためです

50 μ m↑

**海洋生分解性プラスチックの
配合率が100%のもの**

微生物によって海洋で分解されるプラスチック製買物袋は、海洋プラスチックごみ問題対策に寄与するためです

**バイオマス素材の配合率が
25%以上のもの**

植物由来がCO₂総量を変えない素材であり、地球温暖化対策に寄与するためです

こんな問題も起きています

エコバック万引き

商品をエコバックに入れ、レジを通さずお店を出てしまう犯罪が起きています。



レジでのトラブル

レジ袋が有料と知ると商品をレジに置いて帰ってしまうケース。中には店員に暴言を吐く人も…

